



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年1月	2月	3月
企画展	<p>日欧プライベートコレクション ロイヤル コペンハーゲンと北欧デザインの煌めき アール・ヌーヴォーからモダンへ 【4/27(土)※予定～6/23(日)】</p> <p>冬の長い北欧では、室内での暮らしを大切にしてきました。本展では、食器など生活雑貨のデザインや彩りが洗練されていることで知られるデンマークとスウェーデンに焦点をあて、国内外の個人コレクションより19世紀末から20世紀の陶磁器、銀器、ガラス器を中心に約200点を展示し、北欧デザインの魅力を紹介します。</p>					<p>金魚美抄2024 ～金魚を描くアーティストたち～ 【9/5(木)～10/22(火)】</p> <p>金魚の美をすくい取るとの意味を込めた「金魚美抄」展。金魚をモチーフとした作品を手がけるアーティストが一堂に集います。透明樹脂に金魚を描くことで知られる美術家・深堀隆介の監修のもと、様々な表現により金魚の”美”を魅せる展覧会です。</p>					<p>白洲次郎と白洲正子 ふたりの暮らし武相荘 【2/20(木)～4/15(火)】</p> <p>戦前・戦後の激動の時代を生き、現代を築いた白洲次郎と、本物と美のある暮らしを求めた白洲正子。旧白洲邸「武相荘」に遺るモノや、彼らの言葉、写真などを通して、絆深い白洲一家の生き方・生き様を紹介します。</p>	
	<p>久保修 紙のジャポニスム ～切り絵 線のかたち～ 【7/4(木)～8/27(火)】</p> <p>美しい日本の原風景や食材・訪れた海外の風景などを切り取って描き、世界や未来に向けて発信し続けている切り絵画家 久保修。その作品を初期から近作まで幅広く紹介します。春夏秋冬を描いた大型作品も一堂に展示します。</p>					<p>熊田千佳慕の世界展 ー愛するからこそ美しい 【10/31(木)～1/13(月・祝)】</p> <p>自然の観察を通して描く昆虫や植物のリアルな精密画で知られる熊田千佳慕。『ファーブル昆虫記』に始まり、春夏秋冬の生物の姿、ファンタジー作品、世界的な評価を受けている絵本の原画などの作品や、その創作の源とも言えるデッサンなどの資料を展示します。あらゆる命を愛した熊田の世界観を紹介する展覧会です。</p>						
常設展	令和6年度第1期 【4月27日(土)※予定～6/18(火)】		令和6年度第2期 【6/20(木)～9/24(火)】			令和6年度第3期 【9/26(木)～12/17(火)】			令和6年度第4期 【12/19(木)～令和7年4月】			
満月夜間開館日	—	5月23日(木)	6月22日(土)	7月21日(日)	8月20日(火)	中秋の名月 9月17日(火) 満月 9月18日(水)	10月17日(木)	11月16日(土)	12月15日(日)	—	—	3月14日(金)
休館日	※4月26日(予定)まで臨時休館	毎週水曜日 ※1日開館	毎週水曜日	毎週水曜日	毎週水曜日 ※14日開館	毎週水曜日 ※18日開館 19日休館	毎週水曜日	毎週水曜日	毎週水曜日 ※25日開館 (年末年始休館) 12月27日(金)～1月1日(水・祝)	毎週水曜日	毎週水曜日	毎週水曜日

※休館日：毎週水曜日。但し、原則として水曜日が祝日または満月の場合は開館、翌平日休館。